

令和4年度
事業計画書

公益財団法人北九州市芸術文化振興財団

令和4年度事業計画

《概 要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根つき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

また、この『元気発進！北九州プラン』の部門別計画である「北九州市文化振興計画」では、「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」を基本理念として、取り組むこととしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営や文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

Ⅰ 文化創造事業の実施

当財団が、令和元年度から5年間の指定管理者として運営する北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等を中心に、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様な公演ニーズに対応した事業を行う。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場 クリエイション・シリーズ 第2弾	[取材・調査] 北九州市内各所 4月 [ワークショップ] 北九州芸術劇場小劇場 9月	劇場とアーティストが2年間タッグを組むクリエイション・シリーズ第2弾。1年目に地域の人々や表現者と交流などを行いながら『地域』を知り、2年目に劇場オリジナル作品を創作、上演する。クリエイションパートナーには、過去創造事業でタッグを組んだサンプル 松井周を迎える。1年目となる令和4年度は、作品創造に向けた取材・調査のほか、地域の表現者を対象としたワークショップや講座を実施する。 【クリエイションパートナー】 松井周（サンプル）
モノレール公演 「きみをさがして」	北九州芸術劇場小劇場 9月2日（金）～3日（土） 2公演	市内の交通機関と連携し、日常生活の一部であり市民の足として親しまれている北九州モノレール内で上演する。宮沢賢治『銀河鉄道の夜』を原作にチェロやキーボードの生演奏を加え、「モノレール」×「演劇」×「音楽」を融合させた北九州市ならではの作品を創作する。 （令和元年度事業の延期実施） 【作・演出】柴幸男

<p>北九州芸術劇場 +市民共同創作劇 「新作(タイトル未定) ～Re:北九州の記憶」</p>	<p>[取材・調査] 4月～ [戯曲講座] 北九州芸術劇場 5月～12月 [本公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月23日(木・祝) ～26日(日) 6公演 (うち学校鑑賞1公演を予定) 東京芸術劇場シアターイースト 3月3日(金)～5日(日) 3公演 [関連企画] 北九州市立八幡図書館 響ホール 9月～11月</p>	<p>平成24年度からはじまり、11年目を迎える事業。北九州地域に暮らす人の歴史(記憶)を「北九州の歴史」として振り返り、未来へ継承する。令和4年度は、これまで創造・蓄積してきた戯曲をモチーフのひとつの作品に作り上げ、北九州・東京で上演する。関連企画として、市立図書館と連携した劇作家主体の関連企画を実施。劇作家及び演出家の育成とともに、子どもから高齢者まで多くの市民へ地元・北九州に生きる人々の生活や時代背景といった歴史の継承、芸術文化の浸透を図る。 【脚本・構成・演出】 内藤裕敬(南河内万歳一座)</p>
<p>北九州芸術劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「新作(タイトル未定)」 世界初演</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 3月18日(土) ～19日(日) 2公演</p>	<p>我が国の最高水準の身体性芸術、かつ総合舞台芸術としても高いクオリティを誇る舞踏カンパニー・山海塾。「時のなかの時-とき」、「降りくるもののなかで-とばり」、「二つの流れ-から・み」、「歴史いぜんの記憶-うむすな」、「海の賑わい陸(おか)の静寂-めぐり」、「ARC 薄明・薄暮」に続き7作目となる新作を共同プロデュースにより創作。北九州芸術劇場でワールドプレミア(世界初演)を迎える。 【演出・振付・デザイン】天兒牛大</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>ひとまち+アーツ協働事業</p>	<p>北九州芸術劇場、市内施設ほか [リサーチ及び打合せ] 4月～ [プログラム] 8月～12月</p>	<p>芸術分野以外の施設や団体と協働し、長期的なビジョンを互いに共有しながら、アーティストや舞台芸術の持つ想像力・創造性を活かして地域の問題解決を目指し、人と街の新たな魅力を引き出す。令和4年度は、外国人留学生や児童養護施設の子もたちを対象とした取組みを行う。</p>
<p>高校生〔的〕シアター</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか [戯曲講座] 6月～7月 [演劇創作体験講習] 8月8日(月)～10日(水) [テクニカル体験講習(モギテク)] 8月20日(土)～21日(日) [ワークショップ] 9月～12月予定 [チケット優待] 通年</p>	<p>北九州地域の高校生に演劇を体験(ワークショップ・観賞)してもらい、未来の演劇人や観客の創出、さらには市内高校演劇部のレベルアップを図る。戯曲講座、演劇創作、体験講習、テクニカル体験講習(モギテク)、ワークショップ、チケット優待等を実施する。</p>

<p>キタQアーティスト ふれあいプログラム</p>	<p>市内小・中学校、特別支援学校及び特別支援学級 6月～2月</p>	<p>第一線で活躍するアーティストによる小・中学校、特別支援学校等へのアウトリーチを実施。未来を担う子どもたちがアーティストとふれあう機会を作ることで、創造力や表現力を育み、創造性や個性を伸ばす手助けとなることを目指す。</p>
<p>「キタキューブ」(仮)</p>	<p>北九州芸術劇場 小劇場、創造工房 9月・12月</p>	<p>年齢、性別、国籍を問わず、舞台芸術の力を通して、北九州芸術劇場でしか体験できないプログラムを実施する。様々な対象をターゲットとし、演劇・ダンスのワークショップや講座・研修などニーズや時代に応じた多角的な企画を展開する。令和4年度はシニア向け演劇ワークショップ、ダンサー向けワークショップを実施する。</p>
<p>地域のアートレパートリー 創造事業</p>	<p>北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか 9月～3月</p>	<p>劇場と北九州市を拠点とする企業・団体が協働して、オリジナル実演芸術作品を製作し対外的に発信する事業。令和4年度は、北九州芸術劇場20周年に当たる令和5年度に向け、劇場の母体である公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のオリジナルダンス「財ダンス(仮)」を創作する。</p>
<p>子どもの劇場体験2022 ～職場体験編</p>	<p>北九州芸術劇場小劇場 12月24日(土) ～28日(水)</p>	<p>作品創りを行う当劇場が持つ想像力や創造性を活かし、テクニカルスタッフを中心とした「職業体験」プログラム。学校では体験することが出来ない劇場ならではの様々な体験を通し、劇場や芸術文化に親しみを持ってもらうことを目的とする。</p>
<p>創造支援事業 演カツ!!2022</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 通年</p>	<p>地域舞台人の新たな表現活動への取り組みや様々な知識・ノウハウの獲得をサポートするため、創造工房内稽古場の活用した地域の表現者のための創造環境支援を行う。</p>
<p>市民・劇場文化サポーター 育成事業</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房ほか 通年</p>	<p>劇場文化サポーターを“劇場文化を応援する人たち”と位置づけ、市民がさまざまに劇場と関わりを結び、その活動がサポーターの生きがいや誇りに繋がること、さらに劇場や劇場文化への愛着を育み、その輪を身近な人たちに広げることを目指す。 ①劇場支援活動(情報発信、事業サポート等) ②劇場・舞台芸術全般に関する講座の実施 ③劇場事業に関する勉強会等の実施(定期ミーティング等)</p>

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
東京成人演劇部 vol.2 「命、ギガ長スW (ダブル)」	北九州芸術劇場中劇場 4月15日(金) ～17日(日) 4公演	大人計画主宰の松尾スズキが2019年に始動した“部活”こと「東京成人演劇部」。北九州をはじめ全国5都市の上演で好評を博し、同年に第71回読売文学賞(戯曲・シナリオ賞)を受賞した安藤玉恵との二人芝居による旗揚げ公演「命、ギガ長ス」をダブルキャストで再演。 【作・演出】松尾スズキ 【出演】 [ギガ組] 宮藤官九郎、安藤玉恵 [長ス組] 三宅弘城、ともさかりえ
北九州芸術劇場 ×三重県文化会館 ×長久手市文化の家 東京デスロック「再生」	北九州芸術劇場小劇場 7月9日(土)～10日(日) 4公演	2006年に初演、30分の物語を3回繰り返す特異な構造で演劇界の常識を覆した東京デスロック「再生」。様々なバージョンで日本全国、そして韓国ソウルでも上演され話題を呼んだ作品が北九州初上演。今回は、東京デスロックによる劇団バージョンに加え、2週間の滞在中に地域の演劇人と共に制作する北九州バージョンを同時上演する。 【作・演出】多田淳之介
「劇トツ×20分」2022	北九州芸術劇場小劇場 7月17日(日) 1公演	九州各地で活躍する演劇人が集まる場として、平成24年度から実施。地域の演劇人の人材育成やムーブメント創出を目的とする。令和4年度は「劇トツ×20分」2021の優勝劇団(万能グローブ ガラパゴスダイナモス)ほか、公募による5劇団が出場。短編の演劇作品(20分以内、登場人物3人まで)を連続上演し、審査員と観客投票により優秀作品を決定する。
大人も一緒に子どもたちの劇場シリーズ2022—海外編	北九州芸術劇場小劇場 7月下旬 2公演(予定)	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわと連携して、小さな子どもから大人まで楽しめる世界の選りすぐり作品を上演する。
「導かれるように間違おう」	北九州芸術劇場中劇場 7月31日(日) 1公演	2022年4月に彩の国さいたま芸術劇場芸術監督に就任する近藤良平と、劇団サンプル主催の松井周がタッグを組んだ新作公演。ダンスと演劇の特性を活かした、独創性に富む作品を上演する。 【作】松井周 【演出・振付】近藤良平

<p>マームとジブシー 「cocoon」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月14日(日) 1公演</p>	<p>人気漫画家・今日マチ子が沖縄戦に動員された少女たちから着想を得て創作した同名作品を原作に、演劇作家・藤田貴大が2013年に舞台化した話題作の再演。戦時中の沖縄を舞台に、戦争に動員された少女たちの物語を描く。 (令和2年度事業の延期実施) 【原作】今日マチ子「cocoon」 【演出】藤田貴大</p>
<p>「気づかいルーシー」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 8月28日(日) 1公演</p>	<p>北九州出身の松尾スズキの原作絵本を基に、子どもから大人まで楽しめる演劇作品を数多く演出してきたノゾエ征爾が演出。2015年、2017年に東京芸術劇場で上演し評判を得た舞台をオリジナルメンバーで再再演する。 【原作】松尾スズキ (千倉書房「気づかいルーシー」) 【脚本・演出】ノゾエ征爾 【出演】岸井ゆきの、栗原類 ほか</p>
<p>ミュージカル「夜の女たち」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 9月24日(土) ～25日(日) 2公演</p>	<p>戦後間もない大阪を舞台に、戦争で夫を亡くし敗戦後の生活苦から娼婦に堕していく女性をシビアに描いた溝口健二郎監督による映画「夜の女たち」を基に、演出家長塚圭史が初のミュージカル作品を上演。 【演出】長塚圭史 【出演】江口のりこ、前田敦子、伊原六花、北村有起哉、大東駿介、北村岳子、前田旺志郎 ほか</p>
<p>「スカパン」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 10月23日(日) 1公演</p>	<p>フランスの劇作家モリエールの喜劇「スカパンの悪巧み」を串田和美が独自の解釈と脚色で作りに上げた伝説的名作を上演する。 【原作】モリエール『スカパンの悪巧み』 【翻訳】内藤俊人 【潤色・演出・美術】串田和美 【出演】串田和美、小日向文世、大森博史、小日向星一 ほか</p>
<p>マギー・マラン 「May B」</p>	<p>北九州芸術劇場中劇場 11月23日(水・祝) 1公演</p>	<p>モーリス・ベジャールのバレエ学校とバレエ団で学び、ソリストとしても活躍、1978年にバニョレ国際振付家コンクールで優勝し、現在もコンテンポラリー・ダンスの旗手として熱狂的な人気を博すフランスの振付家、マギー・マランの代表的作品を上演する。 【演出・振付】マギー・マラン 【出演】Company Maguy Marin</p>

「メアリー・ステュアート」	北九州芸術劇場中劇場 12月3日(土)～4日(日) 3公演	イタリア人作家ダーチャ・マライーニが、フリードリッヒ・シラーの名作「メアリー・ステュアート」を見事に翻案し、女性の視点から描き切った傑作。若くして現在の演劇界を牽引している女優、蒼井優と鈴木杏による濃密な二人芝居を、令和2年度に当劇場で上演した「ゲルニカ」で第28回読売演劇大賞優秀作品賞に導いた栗山民也が演出する。 【演出】栗山民也 【出演】蒼井優、鈴木杏
KERA・MAP	北九州芸術劇場中劇場 12月	ナイロン 100℃主宰のケラリーノ・サンドロヴィッチが、劇団以外の活動の場として2001年に開始したKERA・MAPシリーズ作品を上演する。 【作・演出】ケラリーノ・サンドロヴィッチ
二兎社 「歌わせたい男たち」	北九州芸術劇場中劇場 1月	2005年に初演され、朝日舞台芸術賞グランプリ、読売演劇大賞最優秀作品賞などに輝いた、日本を代表する劇作家・演出家 永井愛の話題作を上演する。 【作・演出】永井愛

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業連携等により、様々なジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
万能グローブ ガラパゴスダイナモス 第29回公演／「劇トツ×20分」2021 優勝公演 「甘い手」	北九州芸術劇場小劇場 4月23日(土) ～24日(日) 4公演	福岡で活躍中の劇団が「劇トツ×20分」2021での優勝を経て、小劇場での公演を実施する。 【作・演出】川口大樹
ゴジゲン 第18回公演 「かえりにち」	北九州芸術劇場小劇場 5月2日(月) ～4日(水・祝) 4公演	北九州市出身であり、映画監督としても活躍する松居大悟率いる劇団の新作公演。 【作・演出】松居大悟
【協力公演】 パルコ・プロデュース2022 「セールスマンの死」	北九州芸術劇場大ホール 5月27日(金) ～29日(日) 3公演	【作】アーサー・ミラー 【翻訳】広田敦郎 【演出】ショーン・ホームズ 【出演】段田安則、鈴木保奈美、福士誠治、林遣都 ほか
大体 2mm 10周年記念公演 「水曜日の男」	北九州芸術劇場小劇場 5月27日(金) ～29日(日) 3公演	北九州を拠点に活動する若手演劇ユニットによる公演を実施する。 【作】藤原達郎 【演出】藤本瑞樹

to R mansion 「にんぎょひめ」	北九州芸術劇場小劇場 6月下旬 4公演	世界各国の演劇祭やストリートフェスティバル、劇場、イベント、学校文化鑑賞会など、舞台から野外まで場所や対象年齢に応じて作品を創作・上演し、国内外で高い評価を得ているパフォーマンスカンパニーによる公演を実施する。 【演出・出演】 to R mansion 【脚本】 目次立樹 【脚本監修】 松居大悟 【出演】 藤田善宏 ほか
ブルーエゴナク	北九州芸術劇場小劇場 10月上旬 4公演	北九州を拠点に、全国へ活動を広げる若手劇団の公演を実施する。 【作・演出】 穴迫信一
彩の国 シェイクスピア・シリーズ 「ヘンリー八世」	北九州芸術劇場大ホール 10月中旬 3公演	1998年のスタート以来、芸術監督蜷川幸雄のもとシェイクスピア全37戯曲の完全上演を目指す彩の国シェイクスピア・シリーズの第35弾を上演する。 (令和元年度事業の延期実施) 【作】 W. シェイクスピア 【翻訳】 松岡和子 【演出】 吉田鋼太郎 【出演】 阿部寛、吉田鋼太郎、金子大地ほか
飛ぶ劇場	北九州芸術劇場小劇場 11月 4公演	北九州を拠点に活動する人気劇団による公演を実施する。 【作・演出】 泊篤志

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
創造支援事業 演カツ!!2022 <再掲>	(2) 学芸事業 参照	
「劇トツ×20分」2022 <再掲>	(3) 公演事業 参照	
万能グローブ ガラパゴスタ イナモス「甘い手」 <再掲>	(4) 提携・協力事業 参照	
大体2mm「水曜日の男」 <再掲>	(4) 提携・協力事業 参照	
ブルーエゴナク <再掲>	(4) 提携・協力事業 参照	
飛ぶ劇場 <再掲>	(4) 提携・協力事業 参照	

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
第52回 北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館(門司・戸畑・若松)、黒崎びびしんホール、北九州芸術劇場大ホール) 5月16日(月) ~23日(月) 7公演	劇団角笛による子ども向けシルエット劇。幼い頃から舞台芸術に親しんでもらうため、幼児・親子が楽しめる良質な観劇の機会を提供する。
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月5日(日) 2公演	ユネスコ世界無形文化遺産に登録された日本の伝統芸能「文楽」の公演を実施する。

2 音楽文化の振興

北九州市の音楽文化の中核施設である響ホールにおいて、「創る(創造事業)」「聴く(公演事業)」「育つ(育成事業)」「支える(支援事業)」「つながる(連携事業)」をコンセプトに事業を展開し、市民に優れた音楽文化の提供を行う。

(1) 響ホール事業

ア 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
0才からの音楽会	[本公演] 響ホール 6月19日(日) [地域訪問コンサート] 市内施設(調整中)	響ホール室内合奏団と響ホールとの共同企画による公演を実施。子どもも大人も楽しめる室内楽の公演。
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	[本公演] 響ホール 2月18日(土) [地域訪問コンサート] 市内小学校ほか(調整中) 9月8日(木)~9日(金)	クリスマスシーズンに、0歳から親子で楽しめるクラシックコンサートを企画制作する。子どもたちに生演奏の魅力を伝えるため、ピアニストの中川賢一が制作協力。

イ 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等	内容等
リサイタルシリーズ ①小林愛実[ピアノ] ②辻彩奈[ヴァイオリン]&阪田知樹[ピアノ] ③古部賢一[オーボエ]&鈴木大介[ギター] ④反田恭平[ピアノ]&務川慧悟[ピアノ] ⑤原田幸一郎(ヴァイオリン)、池田菊衛(ヴァイオリン)、磯村和英(ヴァイオリン)、毛利伯郎(チェロ)、練木繁夫(ピアノ)[ピアノ五重奏]	[本公演] 響ホール ①6月25日(土) ②7月24日(日) ③11月27日(日) ④1月21日(土) ⑤3月11日(土) [トークイベント] 響ホール ②7月24日(日) (アフタートーク) ③11月26日(土) (プレトーク) [地域訪問コンサート] 市内中学校(調整中) 6月24日(金)	国内外で活動する一流アーティストによる2時間のコンサート。本公演のほか、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、トークイベントや地域訪問コンサートを実施する。

<p>ワンコインコンサート</p> <p>①平野花子[ハーブ] ②長哲也[ファゴット] ③谷口英治[クラリネット] ④奥井紫麻[ピアノ]</p>	<p>[本公演] 響ホール ①5月12日(木) ②8月10日(水) ③12月15日(木) ④2月28日(火)</p> <p>[地域訪問コンサート] 市民センター、 市内小学校ほか(調整中) ②8月9日(火) ③12月14日(水) ④2月27日(月)</p>	<p>平日(昼)の響ホールを活用し、トークを交えた45分間のコンサートを実施。</p> <p>新たな顧客層を開拓し、クラシック音楽の魅力を伝えるとともに、本格的なクラシック音楽を聴くことができる響ホールのPRを行う。</p> <p>また、“より地域に根差し、地元色を打ち出したワンコインコンサート”を目指し、北九州出身の演奏家を起用するなど、地元演奏家の支援及び連携、そして地域の音楽文化の振興を図る。</p> <p>併せて、クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指し、地域訪問コンサートを実施する。</p>
<p>加古隆クァルテット</p>	<p>響ホール 5月29日(日)</p>	<p>国内外で活躍する加古隆らによる室内楽メンバーの公演を音響特性に優れた響ホールで行い、クラシック音楽以外の多彩な音楽の魅力を市内外へ発信する。</p>

ウ 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
<p>北九州市少年少女合唱団 育成事業</p>	<p>[練習] 戸畑市民会館ほか 毎週土曜日14時から [公演] 第48回定期演奏会 戸畑市民会館大ホール 12月18日(日)</p>	<p>合唱団の活動を通じて、団員の合唱技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>
<p>北九州市ジュニアオーケストラ 育成事業</p>	<p>[練習] 大手町練習場 毎月3回日曜日9時から [公演] ジュニアオーケストラ・ フェスティバル 2022 in NIIGATA りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 8月19日(金) ～21日(日) 第39回定期演奏会 北九州芸術劇場大ホール 8月28日(日) 第25回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール (予定) 令和5年4月2日(日)</p>	<p>オーケストラ活動を通じて、団員の演奏技術や音楽性の向上に努め、情緒豊かな青少年の育成及び市民文化の向上を図る。</p>

第46回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月3日(日)	市内及び近郊の少年少女合唱団による合唱の祭典。
中学校合唱講習会	響ホール 7月26日(火) ～27日(水)	北九州市中学校音楽教育研究会との共同主催にて、中学生及び合唱団のための合唱講習会を実施する。 【講師】田中安茂(合唱指揮者)
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月5日(日)	ふるさと讃歌である合唱組曲「北九州」の演奏会。 【出演(予定)】北九州をうたう会、市内少年少女合唱団、市内中学・高校合唱部、九州交響楽団、小倉祇園太鼓ほか
第44回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月18日(土)	市内及び近郊の女声合唱グループ約50団体(予定)が出演する合唱の祭典。
アーツスタッフ養成講座 ①ホスピタリティ・カスタマーサポート研修 ②レセプションist養成講座	響ホール ①5月17日(火) ②7月16日(土) ～17日(日)	音楽文化の振興を担う人材育成を図る。 ①多様なサポートが必要なお客様への理解と対応方法を学ぶための研修を実施する。 ②フロントスタッフの役割を理解し、業務を学ぶ公開講座を開催する。
早期教育プロジェクト 2022 in 北九州	響ホール 1月14日(土)	東京藝術大学音楽学部の講師による公開レッスンを実施する。 【講師】澤 和樹(ヴァイオリン)、中木健二(チェロ)
地域訪問コンサート	市民センター、市内小学校ほか 通年	クラシック音楽愛好家の裾野拡大を目指すため、リサイタルシリーズ、ワンコインコンサート等の出演者による地域訪問コンサートを実施する。
ハーブ研究会	[練習] 響ホール 月2回(40分/回)	ハーブに興味を持つ市民に対し、ハーブ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施する。
チェンバロ教室	[練習] 響ホール 月2回(40分/回)	響ホールのチェンバロを市民に広く周知するとともに、チェンバロ演奏を学ぶ機会の提供を目的として実施する。

エ 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等	内容等
第46回北九州少年少女合唱祭 <再掲>	ウ 育成事業 参照	
第44回北九州市レディース コーラスフェスティバル <再掲>	ウ 育成事業 参照	
響ホールお迎えバス	響ホール 通年	貸館時に、八幡駅発のお迎えバス (9人乗り)を運行し、響ホールへ のアクセスの利便性向上を図る。 (主催者一部負担3,000円)

オ 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等	内容等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 通年	「地域と『つながる』『つくる』『考える』」をキーワードに、これまで八幡地域で実施していた「YAHATA MUSIC PROJECT」を発展させ、区外も含めたプロジェクトを展開する。 ①「つながる」…まちの小さな演奏会の実施(区外への展開) ②「つくる」…「やはたアートフォレスト」での施設間連携(区内での連携) ③「考える」…大学生との共同企画

(2) 北九州国際音楽祭事業
ア 有料プログラム

事業名	場所・時期等	内容等
プレ・コンサート（仮） 谷昂登[ピアノ] 篠崎史紀[ヴァイオリン] 倉富亮太[ヴァイオリン] 佐々木亮[ヴィオラ] 桑田歩[チェロ]	響ホール 8月14日（日）	北九州市出身の新星・谷昂登[ピアノ]を迎えたコンサート。日本音楽コンクール第1位受賞記念の意を込めたもので、幼少時より谷を起用してきた本音楽祭ならではのオリジナル企画。
サー・サイモン・ラトル指揮 ロンドン交響楽団 チョ・ソンジン[ピアノ]	北九州ソレイユホール 10月9日（日）	「女王陛下のオーケストラ」と称される英国最高にして世界屈指の実力を誇るオーケストラ。サー・サイモン・ラトルは2023年からバイエルン放送響との契約が決まり、ロンドン響とは最後の日本ツアーとなるため、注目度が高い公演となることが期待される。ソリストは、2015年ショパン国際ピアノコンクール優勝のチョ・ソンジンを迎える。
プラネタリウム・コンサート 世界遺産級の音楽と星空 ワーヘリ 外園祥一郎[ユーフォニアム] 次田心平[チューバ]	新科学館（プラネタリウム） 10月15日（土）	八幡東区東田地区に開館する新科学館「スペースLABO」内のプラネタリウムを会場とする。最新鋭の投射機によって映し出される星空と管楽器の調べ。プラネタリウムならではの特別な時間を演出する。
サロン・コンサート 安川加壽子に寄せて 岡田奏[ピアノ]	西日本工業倶楽部 11月2日（水）	国指定重要文化財である西日本工業倶楽部を会場とする例年人気のコンサート。令和4年度は、北九州及び西日本工業倶楽部にも所縁のピアニスト安川加壽子の功績をたどるピアノコンサートを開催する。
マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラ コンサートマスター：篠崎史紀	響ホール 11月12日（土）	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀が率いるオリジナルオーケストラ。国内主要オーケストラのトップ奏者からなるマイスター組と、新進気鋭の若手奏者からなるライジング組により構成される、音楽祭の看板企画。
チェロ8（仮） 桑田歩 篠崎由紀 北口大輔 小島幸法 笹沼樹 他	響ホール 11月23日（水・祝）	マイスター・アールト×ライジングスターオーケストラのチェリスト8名によるオリジナル企画。幅広いジャンルの曲目を演奏予定。
庄司紗矢香[ヴァイオリン] ジャンルカ・カシオーリ[ピアノ]	響ホール 12月3日（土）	バガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールで史上最年少及び日本人初の優勝を果たした庄司紗矢香とイタリア人ピアニスト、ジャンルカ・カシオーリによるデュオリサイタル。

イ 教育プログラム

未来を担う子どもたちに、音楽の素晴らしさを体験してもらい、情操豊かな人間形成の一助となることを目的に実施する。

事業名	場所・時期等	内容等
中学生の鑑賞教室 A (教育委員会受託事業)	響ホール 10月14日(金)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、ワーヘリ(外圍祥一郎・次田心平)によるレクチャー付きコンサートを実施する。
中学生の鑑賞教室 B (教育委員会受託事業)	響ホール 10月(調整中)	未来を担う青少年に一流の音楽に触れてもらうため、演奏家によるレクチャー付きコンサートを実施する。
小学生の鑑賞教室	(調整中) 10月上旬	音楽祭出演者による訪問コンサート。“生の音楽を聴く、体感する”を主眼に実施する。演奏者による楽器や曲目の話を交えながら、分かりやすく楽しめる内容とする。
幼稚園の訪問コンサート	(調整中) 10月上旬	「小学生の鑑賞教室」と同様のメンバーによる訪問コンサート。楽器の話を交えるなど、園児が楽しく聴けるようプログラムを工夫して進行する。

ウ 特別プログラム

広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、公演事業では十分に行き届かない、普及、啓発、振興、教育などを担うプログラムとして展開する。

事業名	場所・時期等	内容等
ヴァイオリンが上手くなる ひみつ	響ホール 8月11日(木・祝)	本市出身のNHK交響楽団第1コンサートマスター篠崎史紀によるヴァイオリン愛好者を対象としたレッスンをを行い、その様子を一般公開する。
まるっとEnjoy! 響ホールで夏休み	響ホール 8月13日(土)	3歳以上対象で入場無料。気軽に参加して本格的なクラシック音楽鑑賞などを楽しめるイベント。響ホールと音楽祭を身近に感じてもらうことを目的に開催する。
楽しみかた聴きどころ講座	(調整中) 7月中(調整中)	音楽祭ラインナップをもとに、クラシック音楽の楽しみ方や聴きどころを初心者の方にも楽しく、分かりやすく紹介する。
プレ・ステージコンサート	響ホール 11月12日(土)	篠崎史紀がMCを務め、開演前にオーケストラメンバーによる金管アンサンブル、弦楽合奏などのプレ・コンサートを行う。

オーケストラレクチャー &リハーサル見学	北九州ソレイユホール 10月9日（日）	海外オーケストラ公演をより深く楽しく鑑賞できるよう、開演前に専門家によるレクチャーとリハーサル見学を行う。
スタンプラリー	音楽祭有料プログラム会場 音楽祭期間中	3つ以上の対象コンサートのスタンプを集めた方に抽選で、出演者のサイン色紙などをプレゼントする。来場者の本音楽祭への愛着心を育て、リピーターの増加を目指す。

エ 支援事業

市民企画事業実施に取り組む団体を支援することで、広く市民が音楽に親しむ機会を提供し、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的とする。

事業名		場所・時期等	内容等
湧き上がる 音楽祭 in 北九州	コンチェルト 演奏会	響ホール 8月7日（日）	若い演奏者へコンチェルト演奏の機会を提供し、その才能を広く紹介する。この舞台経験を生かした活動や今後の飛躍が期待される人材の発掘と育成を目指す。
	オーケストラ 演奏会	戸畑市民会館大ホール 8月11日（木・祝）、28日（日）	新生オーケストラや、幅広く演奏の機会を求めるオーケストラに、その機会を提供する。
	独創企画演奏会	北九州芸術劇場小劇場 8月21日（日）、27日（土）	従来コンサートスタイルにとらわれない斬新な企画・制作・公演運営を担う者（団体）を公募する。地元音楽界のプロデュース力を育成する。
	室内楽演奏会	戸畑市民会館中ホール 8月12日（金）、20日（土）、21日（日）、28日（日）	日頃から研鑽に励む優れた地元演奏家に、その実力に相応しいステージを提供して成果を披露してもらい、今後の活動の弾みとなるよう支援する。
マラソン・コンサート	響ホール 9月11日（日）	音楽祭の主会場である響ホールにてプロ・アマ問わず演奏するイベント。音楽祭をより身近なものに感じてもらうとともに、音楽祭の発展の一助となることを目的とする。	
街かどコンサート	ウェルとばた交流プラザ 9月25日（日）	公募による市民参加コンサート。プロ・アマ問わず出演者を公募し、共にステージを分かち合い、道行く人も含めて音楽の愉しさを共有し理解を深め合う“場”を提供する。	

オ 協賛事業

本市におけるクラシック音楽文化等を盛り上げることを目的として、9月～12月に北九州市内の施設で実施されるクラシック音楽等のコンサートを対象に、北九州国際音楽祭協賛事業（冠事業）の公募を実施。

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

地域の芸術文化活動や公演の情報提供を行う。

事業名	場所・時期等	内容等
北九州芸術劇場&響ホール 「情報誌Q」の発行	年3回発行 7・11・3月10日号 各90,000部 (予定)	北九州芸術劇場・響ホールで行われる 事業情報をはじめ、地域文化を紹介。
芸術文化情報センターの運営	北九州芸術劇場内	チケット&アートスペース『Q- station』及び市民ギャラリーの運営、 ホームページ等で公演の情報提供等 を行う。
北九州芸術劇場&響ホール 会員制度 「チケットクラブQ」 「KICPACメンバーズ」	—	市民により親しまれる身近な劇場・音 楽堂を目指し、令和2年4月より会員 制度をリニューアル。 【特典】公演など劇場・響ホール事業 に関する情報の提供、チケット先行 予約、ポイント積立てによる割引等。
文化情報誌 『CuiCui・かるかる』の発行	V 地域文化の情報提供 参照	

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 支援事業

「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」(北九州市文化振興計画
基本理念)の実現に向け、市民の自主的な文化芸術活動や、国際文化交流に関する取組等に対
して、経費の一部を助成する。

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな
声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

Ⅱ 芸術文化施設の管理

北九州市の指定管理者として、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場や音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、管理を行う。

施設名	主要施設	期間
北九州芸術劇場	大ホール、中劇場、小劇場、創造工房、芸術文化情報センター（チケット&アートスペース『Q-station』、市民ギャラリー）	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（指定管理）
響ホール	大ホール、リハーサル室、研修室、練習室1・2	
大手町練習場	大練習室、中練習室1・2、小練習室1～8、会議室1～3	

Ⅲ 市有施設の維持管理

北九州市の指定管理者として、響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（指定管理）

IV 埋蔵文化財の発掘調査研究

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

事業名	遺跡名	区分	面積㎡	遺跡の概要	
巨過地区土地区画整理事業	魚町遺跡	発掘	1,800	城下町跡	
集合住宅建築（横代北町三丁目）	稗田川遺跡	発掘	200	集落跡	
民間開発（守恒本町一丁目）	守恒遺跡	発掘	600	集落跡	
集合住宅建築（山王二丁目）	山王遺跡	発掘	180	集落跡	
宅地造成（高野一丁目）	高野遺跡	発掘	1,910	集落跡	
折尾土地区画整理事業（東側・鉄道跡地地区）	末里遺跡	発掘	1,020	集落跡	
宅地造成工事（長行西二丁目）	能行遺跡	発掘	3,000	集落跡	
住宅建設（今光一丁目）	赤島遺跡	発掘	122	集落跡	
住宅建設（吉志四丁目）	瀬戸方遺跡	発掘	362	集落跡	
宅地造成（下石田一・二丁目）	下石田中尾遺跡、石田遺跡	発掘	3,000	集落跡	
志井学童保育クラブ新築工事	志井雀木遺跡	発掘	120	集落跡	
長野城緑地園路整備工事	長野尾登・角屋敷遺跡	発掘	100	集落跡	
長野川護岸工事（31-1）	長野角屋敷遺跡ほか	発掘	120	集落跡	
横代川河川整備工事	竹下石棺群	発掘	850	集落跡	
共同住宅建築（葛原東五丁目）	葛原遺跡	発掘	600	集落跡	
令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業	屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡		整理	0	集落跡
金水橋（小倉中間線）道路改築工事	香月遺跡第5地点		整理	0	集落跡
屋敷地区急傾斜地崩壊対策法面工事	黒崎城跡		整理	0	黒崎城跡
小倉城大手門前施設建築事業	大手ノ勢溜り跡第2地点		整理	0	小倉城跡
宅地造成（中吉田五丁目）	道屋敷遺跡第4地点		整理	0	集落跡
宅地造成（下石田一丁目）	下石田中尾遺跡第2地点		整理	0	集落跡
宅地造成（重住二丁目）	重住遺跡第9地点		整理	0	集落跡

宅地造成（朽網東三丁目）	加治屋敷遺跡第2地点		整理	0	集落跡
（仮称）小倉北区米町1丁目ホテル新築工事	米町遺跡第4地点		整理	0	城下町跡
（仮称）室町ビル新築工事	室町遺跡第13地点		整理	0	城下町跡
宅地造成（永犬丸二丁目）	宮ノ谷石棺群第2地点		整理	0	集落跡
住宅建設（田原三丁目）	富山遺跡M地点		整理	0	集落跡
マンション建設（紅梅一丁目）	紅梅（A）遺跡第6次調査		整理	0	集落跡
宅地造成（長行西一丁目）	能行遺跡第5地点		整理	0	集落跡
宅地開発（長尾四丁目）	八旗神社古墳群第3地点		整理	0	集落跡
住宅建設（紺屋町）	紺屋町遺跡第2地点		整理	0	集落跡
マンション建設（蟻田若園三丁目）	中条遺跡		整理	0	集落跡
合 計		発掘 15件	整理 17件	13,984	

- 2 埋蔵文化財調査報告書の刊行
北九州市長野津田土地区画整理事業など 全10冊・10事業
- 3 埋蔵文化財に関する調査研究
年報及び研究紀要の発刊
- 4 埋蔵文化財に関する普及活動
埋蔵文化財に関する市民の理解を深める。

事業名	場所・時期等	内容等
現地説明会	場所・時期（未定）	市民を対象として、話題性が高く重要な遺跡で発見された遺構や出土遺物について、学芸員が現地で説明を行う。
遺跡発掘報告会	場所（未定） 3月5日（日）	令和4年度に実施した発掘調査のうち、話題性の高い遺跡などを紹介する。
速報展	年3回	最近の調査で出土した埋蔵文化財を展示する。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当面実施を見送っている市民向けの考古学講座等について、今後の再開に向けた実施方法等の検討を行う。

5 埋蔵文化財センターの維持管理

施設名	主要施設	期間
埋蔵文化財センター	展示室、整理作業室、事務室、収蔵庫	令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

V 地域文化の情報提供

1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

市内文化芸術・社会教育施設等での催事案内と文化・芸術などにまつわる記事をフリーペーパー（冊子）として奇数月に年6回、定期刊行する。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布する。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応する。

事業名	場所・時期等	内容等
文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行	年6回発行 5・7・9・11・1・3 月号 各10,000部	市内文化芸術・社会教育施設等での催事案内と文化・芸術などにまつわる記事、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーのほか、財団ホームページではPDF版を公開し情報発信を行う。

2 文化施設等の情報提供事業(ホームページ)

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。さらに、SNSも活用し情報発信を行う。

併せて、市の文化芸術に関する情報を集約・発信する「(仮称)北九州市文化芸術情報ポータルサイト」を開設(令和5年度予定)するため、他団体の調査やポータルサイト製作、開設準備を行う。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を『Q-station』及び市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘! 考古学ノート」、「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」